MIZUHO

One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2022/10/21 号(As of 2022/10/20)

			_,	,	
【昨日の市況概要]	_		公示仲值	149.99
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	149.82	0.9766	146.33	1.1209	0.6264
SYD-NY High	150.29	0.9845	147.30	1.1338	0.6356
SYD-NY Low	149.55	0.9755	146.25	1.1172	0.6229
NY 5:00 PM	150.16	0.9788	146.93	1.1239	0.6283
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	30,333.59	▲ 90.22	日本2年債	▲0.0300%	0.0100%
NASDAQ	10,614.84	▲ 65.66	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,665.78	▲ 29.38	米国2年債	4.6111%	0.0527%
日経平均	27,006.96	▲ 250.42	米国5年債	4.4463%	0.0886%
TOPIX	1,895.41	▲ 9.65	米国10年債	4.2304%	0.0938%
シカゴ日経先物	27,005.00	▲ 25.00	独10年債	2.3910%	0.0245%
ロントンFT	6,943.91	18.92	英10年債	3.9015%	0.0335%
DAX	12,767.41	26.00	豪10年債	4.0790%	0.1360%
ハンセン指数	16,280.22	▲ 231.06	USDJPY 1M Vol	14.05%	▲0.21%
上海総合	3,035.05	▲ 9.33	USDJPY 3M Vol	13.67%	0.15%
NY金	1,636.80		USDJPY 6M Vol	13.15%	0.13%
WTI	84.51	▲ 0.01	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.00%	Yen Call Over
CRB指数	271.72	0.38	EURJPY 3M Vol	13.81%	0.13%
ドルインデックス	112.88	▲ 0.10	EURJPY 6M Vol	13.70%	0.13%

東	 東京時間のドル円は149.82レベルでオープン後、仲値にかけてドル買い優勢の展開となり149.96まで上昇。その後は149.87か
京	ら149.95の狭いレンジを推移。終盤にかけて149.98をつけたが、押し戻されて149.93レベルで海外時間に渡った。

ロント`ン市場のト`ル円は、149.93レヘ`ルでオープン。朝方は円のじり安が継続。150円台を付けると、一時150.09まで走る展開に。その後、利益確定と思われる円買いフローを受けて、149.63まで急落するも、すぐに150円台の手前まで回復し、149.80レヘ`ルでNYに渡った。

149.80レヘルでNYオープン。朝方は、10月フィラデルフィア連銀景況指数が予想以上に悪化したものの、同時に発表された新規失業保険申請件数が予想を下回り、149.92まで戻す。続いて発表された米9月中古住宅販売件数も、予想ほど悪化しなかったものの、まだ底打ち感は見えず、11時のロンドンフィックスに掛けて売りが強まったこともあり149.55まで下落。しかしその後は大きな材料は見られないものの、ターミナルレートの織り込みが5%台に乗せる中、米金利が上昇したことから一時150.29まで上昇し、150.16レヘルでクローズした。一方、アジア時間はドル買いが優勢であったものの、欧州時間はドル売りが優勢となりユーロドルは0.9829まで戻し、0.9813レヘルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想ほど増加しなかったことから0.9780まで反落するが、その後はドルが売り戻される展開にユーロドルは0.9845まで戻す。午後になると米金利上昇を受けたドル買いにユーロドルは上値を抑えられ0.9773まで反落し、0.9788レヘルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:木村・鈴木

ン

【昨日の指標等】

市場営業部	為替営業第二チーム

	THE MAN 14						
	Date	Time		Event		結果	予想
	10月20日	08:50	日	貿易収支	9月	-¥2,094.0b	−¥2,154.7b
		09:30	豪	雇用者数変化	9月	0.9K	25K
		09:30	豪	失業率	9月	3.5%	3.5%
		21:30	米	フィラデルフィア連銀景況	10月	-8.7	-5.0
		21:30	米	新規失業保険申請件数	15-Oct	214K	233K
ĺ		23:00	米	中古住宅販売件数	9月	4,710K	4,700K
		_					

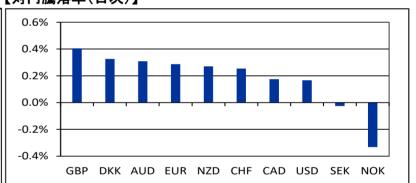
【本日の予定】

TALIN AND	~_4					
Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
10月21日	08:30	日	全国CPI	9月	2.9%	3.0%
	08:30	日	全国コアCPI	9月	3.0%	2.8%
	08:30	日	全国コアコアCPI	9月	1.8%	1.6%
	15:00	英	小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	9月	-0.4%/-4.2%	-1.6%/-5.0%

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】





【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	
想定レンジ	149.80-151.50	0.9650-0.9900	146.00-147.60	

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は150円台まで上値を更新。東京時間から149.90近辺での底堅い推移が続き、ロンドン時間入り後に150.09までつける。利益確定の円買いに押されて149円台後半に反落するも、トラス英首相辞任を受けたポンド売りや、ターミナルレートの織り込みが5%台に乗せ、米金利上昇に伴うドル買いから再び150.29まで上昇し、150.16レベルでクローズ。

一度利益確定のフローをこなしていることもあり、本日のドル円は堅調推移継続を予想。10月に入ってからののドル円上昇は米金利の上昇や欧州の情勢不安に伴うドル買い圧力が牽引してきた側面があるが、来週に日銀政策決定会合を控える中ドル円は連日上昇を続けて精神的節目である150円を突破したため、再度円に注目が集まることで円売りの流れが加速することに警戒したい。

